

水処理／洗浄剤

座長：中野 達也 / 悠生会片桐記念クリニック、金山 由紀 / 埼玉医科大学総合医療センター

2018/06/29 16:10～17:10 第14会場 神戸国際会議場 4F 会議室401+402

[O-0184] 16:10～17:10**エーエヌテック社製人工透析機器用強カタンパク・油脂溶解洗浄剤プレミアムマックスの使用経験**

筆頭演者：林 博英 / 神戸市立医療センター西市民病院臨床工学室

共著者：沖中 徳子、豊岡 大征、梅津 未来、志賀 智史、平川 絵李香、石井 利英 / 神戸市立医療センター西市民病院臨床工学室

【はじめに】昨年我々は透析装置排液配管に付着する物質の除去にエーエヌテック社製透析装置用強カタンパク分解洗浄剤プレミアムマックス（以下PM）について報告した。その後の状況や問題点として挙げた透析液供給装置（以下供給装置）の薬液ポンプ固着トラブル対策、個人用透析装置への使用について報告する。【経過】供給装置の薬液ポンプ固着トラブルは続き、酸洗浄剤の変更、PM濃度の変更も改善しなかった。PMの使用を中断したところ症状が消えたため、PMが主因であると判断できる。個人用透析装置は、約10年間家庭用の次亜塩素酸Naと過酢酸の組合せで洗浄消毒した。装置内部の排液配管には分厚い付着物を認める。PMを50倍の高濃度で洗浄滞留し数日でほぼ除去できた。【まとめ】PMは強力な洗浄剤であるが、当院においては供給装置のトラブルを誘発した。今後はスポット使用等へ変更し配管の状態を観察する必要がある。